

JOCエリートアカデミーだより



【卓球】 ワールドカップ

10月8日、9日の2日間、2016年女子卓球ワールドカップがフィラデルフィア(アメリカ)で開催され、平野さん(大原学園高)が日本代表として出場し、日本勢として初めて優勝を果たしました。



【平野さん】
写真:(公財)日本卓球協会HPより

初出場の平野さんは準々決勝でリオデジャネイロオリンピック団体銅メダルを獲得した伊藤選手を破り、準決勝ではロンドンオリンピック女子シングルス銅メダリストのフェン・

ティアンウェイ(シンガポール)を4-2、決勝では鄭怡静(台湾)に4-0のストレートで勝利し、優勝を果たしました。この大会は世界のトップ選手がシングルスで争う大会で、大会公式サイトによると大会最年少優勝で、中国選手以外のタイトル獲得は初めてです。平野さんはダブルスではもちろん、今回の優勝でシングルスでも世界と戦える実力があることを証明しました。

この大会終了後、世界で最もレベルの高い「中国スーパーリーグ」に参戦することとなりました。広い中国国内を転戦しながらの戦いですが、その厳しい戦いの中でさらに実力を伸ばして欲しいと思います。

【フェンシング】 U23アジア選手権

2016年U23アジアフェンシング選手権大会が10月25日から29日まで墨田区総合体育館(東京)で開催されました。JOCエリートアカデミーからは向江さん・江村さん(大原学園高)、吉田



【向江さん(中央左)、江村さん(右端)】

君(帝京高)が日本代表として出場しました。

女子サーブル個人に出場した向江さん・江村さんは、順当に勝ち上がり、準決勝では二人とも中国選手との対戦に

なりました。両試合とも接戦となりましたが、最後の1本を取り、両名とも決勝に進出しました。

アカデミー生同士の対戦となった決勝では、15-10というスコアで江村さんが勝利し、優勝を果たしました。

江村さんは、リオオリンピック後のルール改正に苦しみましたが試合を重ねながら自身で調整することができるようになり、この成長が優勝につながりました。

また向江さんも今大会では準々決勝、準決勝の2試合とも1本勝負を制し、決勝まで勝ち上がり銀メダルを獲得できたことは大きな収穫です。

また、団体戦でもこの2名を軸とした日本チームが決勝でナショナルチームメンバーがいる中国を確実に抑え優勝を果たしました。

【レスリング】 国民体育大会

平成28年度国民体育大会(レスリング競技)が10月7日から10日まで宮古市民総合体育館(岩手)で開催され、須崎さん(千葉県代表:安部学院高)、南條さん(兵庫県代表:安部学院高)、榊君(東京代表:帝京高)の3名が出場しました。

国体で初めての正式種目として採用された女子は53kg級の1階級の実施となり、48kg級~58kg級の選手たちが、減量や増量等で各県代表として出場しました。初代女王を目指し、熱い戦いが展開され、大変層の厚い大会となりました。



【須崎さん】
写真:(公財)日本レスリング協会HPより

須崎さんは元全日本チャンピオンを含む45名の強豪がひしめく中で、エリートアカデミーOGや全日本チャンピオンを安定した力で下し、決勝に進出しました。決勝では今年6月に開催された全日本選抜選手権大会55kg級チャンピオンとの対戦となりましたが、10-0のテクニカルフォールで圧勝し、初代チャンピオンに輝きました。

南條さんは1回戦からフォールで勝ち進みましたが、準々決勝で試合終了間際に惜しくも逆転され、5位入賞となりました。

男子グレコローマンスタイル66kg級に出場した榊君は、初戦今大会の優勝者と対し互角の戦いながらラスト8秒からの逆転負けし、目標の上位入賞はなりませんでした。

【ライフル射撃】 国民体育大会

10月2日から6日まで平成28年度国民体育大会(ライフル射撃競技)が開催されました。JOCエリートアカデミーからは清水君(徳島県代表:王子総合高)、上田さん(福岡県代表:大原学園高)、井浦さん(福岡県:足立新田高)の3名が出場しました。

エアライフル少年男子立射60発に出場した清水君は予選60発を3位で通過し、予選得点の上位8人で行われるファイナルへと駒を進めました。予選序盤では自分の撃った感覚と実際の着弾に若干のズレがあり、悩みながらの射撃でしたが、焦ることなく射座を一度離れ、一呼吸置いた後に射撃位置に戻り本来の射撃を取り戻しました。このような若干の変化に冷静な対処ができるようになったところが、清水君の成長の証です。

ファイナルでは「自分の射撃に集中する」とコメントを残し試合に向かいました。言葉の通りに1発1発を集中した射撃で10点を重ね、終わってみれば2位に大差をつけての優勝することができました。9月の愛媛国体リハーサル大会に続いての優勝を果たし、今後の大会に弾みを付けました。

また、上田さんもビームピストル少年女子40発で5位入賞を果たしました

【卓球】 全日本選手権(団体)

10月14日から16日まで平成28年度全日本卓球選手権大会(団体の部)が来年度の国体開催地である宇和島市(愛媛)で開催され、ジュニアナショナルチーム(以下「JNT」)のメンバーとして宇田君・加山君・張本君(稲付中)が出場しました。この大会は日本リーグや全日本学生選手権、全国高等学校総合体育大会上位の強豪男女各12チームが出場できるレベルの高い大会です。

予選リーグを2位で勝ち上がったJNTは、決勝トーナメントに入って明治大学、日鉄住金物流を3勝1敗で破り決勝に進出しました。決勝では宇田君が1勝しましたが、1勝3敗で敗れ、惜しくも2位となりました。JNTが実業団や大学のチームを破って決勝に進出したことは快挙であり、その主力としてアカデミー生が活躍したことは大きな成果です。

【ライフル射撃】 全日本中学生選手権大会

10月16日に第2回全日本中学生ライフル射撃競技選手権大会が胎内市(新潟県)で開催され、JOCエリートアカデミーからは唯一、大塩君(稲付中)が出場しました。全日本中学生選手権大会は、昨年より単独での開催になったことから第2回となっているが、小学生と合同で開催されていた時から数えると5回目の開催となります。

大塩君はエア・ライフル男子立射60発で優勝を果たしました。得点は自分の納得のいくものではありませんでしたが、JOCエリートアカデミー生として注目され、勝たなければならないというプレッシャーの中でも今年度の目標としていた大会で確実に優勝を果たすことができたのは大きな成長でした。

【ヴィクトリープログラム】 高校3年生のキャリア教育

今年度もヴィクトリープログラムの一環であるキャリア教育において、大学進学を目指す高校3年生に対して小論文や面接の指導を通じて自分の将来を考えるためのプログラムを実施しています。学習会を担当している講師が中心となって、一人ひとりの状況に合わせて夜遅くまで指導が行なわれています。

金戸さん(日出高)は既に大学入試が終了し、今回の活動について次のようにコメントしています。「シーズン中で、大会の合間を縫って小論文の作成をしました。その中で、講師からの言葉が非常に役に立ちました。また、受験する大学のことを調べることで、大学のことをより深く理解することができました。」

高校3年生はこれからも自分の将来に向けた進路開拓が続きますが、このプログラムで培った知識などを活かして乗り越え行ってほしいと思います。

【主な大会予定】

【卓球】

◆中国スーパーリーグ

- ・参加者:平野
- ・日程:10月~11月
- ・会場:中国国内

◆ジュニアサーキッドハンガリー

- ・参加者:宇田、加藤、竹内、長崎
- ・日程:11/2-6
- ・会場:ソンバトヘイ

◆ワールドツアーオーストリア

- ・参加者:龍崎、張本、浜本、長崎
- ・日程:11/9-13
- ・会場:リンツ

◆全日本選手権(カデットの部)

- ・参加者:張本、長崎
- ・日程:
- ・会場:小瀬スポーツ公演体育館(山梨)

◆世界ジュニア選手権

- ・参加者:龍崎、張本、平野
- ・日程:11/30-12/7
- ・会場:南アフリカ共和国

【フェンシング】

◆高円宮杯ワールドカップ

- ・参加者:永野
- ・日程:11/11-13
- ・会場:駒沢体育館(東京)

【水泳/飛込】

◆世界ジュニア選手権

- ・参加者:伊藤、遠藤
- ・日程:11/26-12/4
- ・会場:カザン

【ライフル射撃】

◆関東高等学校ライフル射撃選抜

- ・参加者:清水、井浦
- ・日程:11/19-20
- ・会場:茨城県営ライフル射撃場(茨城県)

◆秋季ピストルNT選考会

- ・参加者:上田
- ・日程:11/29-30
- ・会場:長瀝射撃場(埼玉県)

JOCエリートアカデミーだよりは以下のHPでもご覧いただけます。
<http://www.joc.or.jp/training/ntc/eliteacademy>

公益財団法人 日本オリンピック委員会

JOCエリートアカデミー事業



〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
味の素ナショナルトレーニングセンター
TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356